

スタートアップセミナー2023

地域セミナー & MMITについて

教育普及委員会 委員長 上岡洋介(CKD)

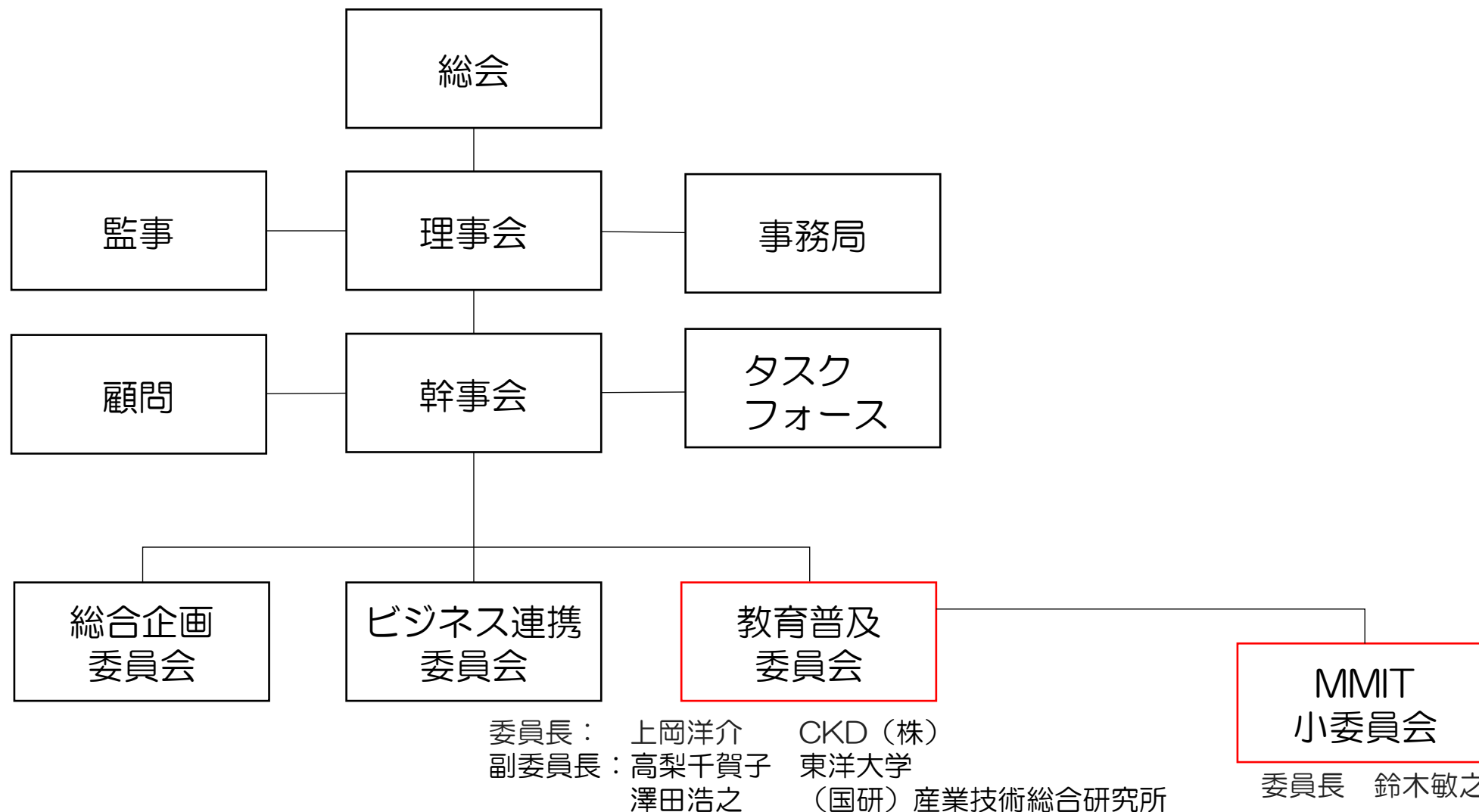
インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ



■2023年度地域連携活動

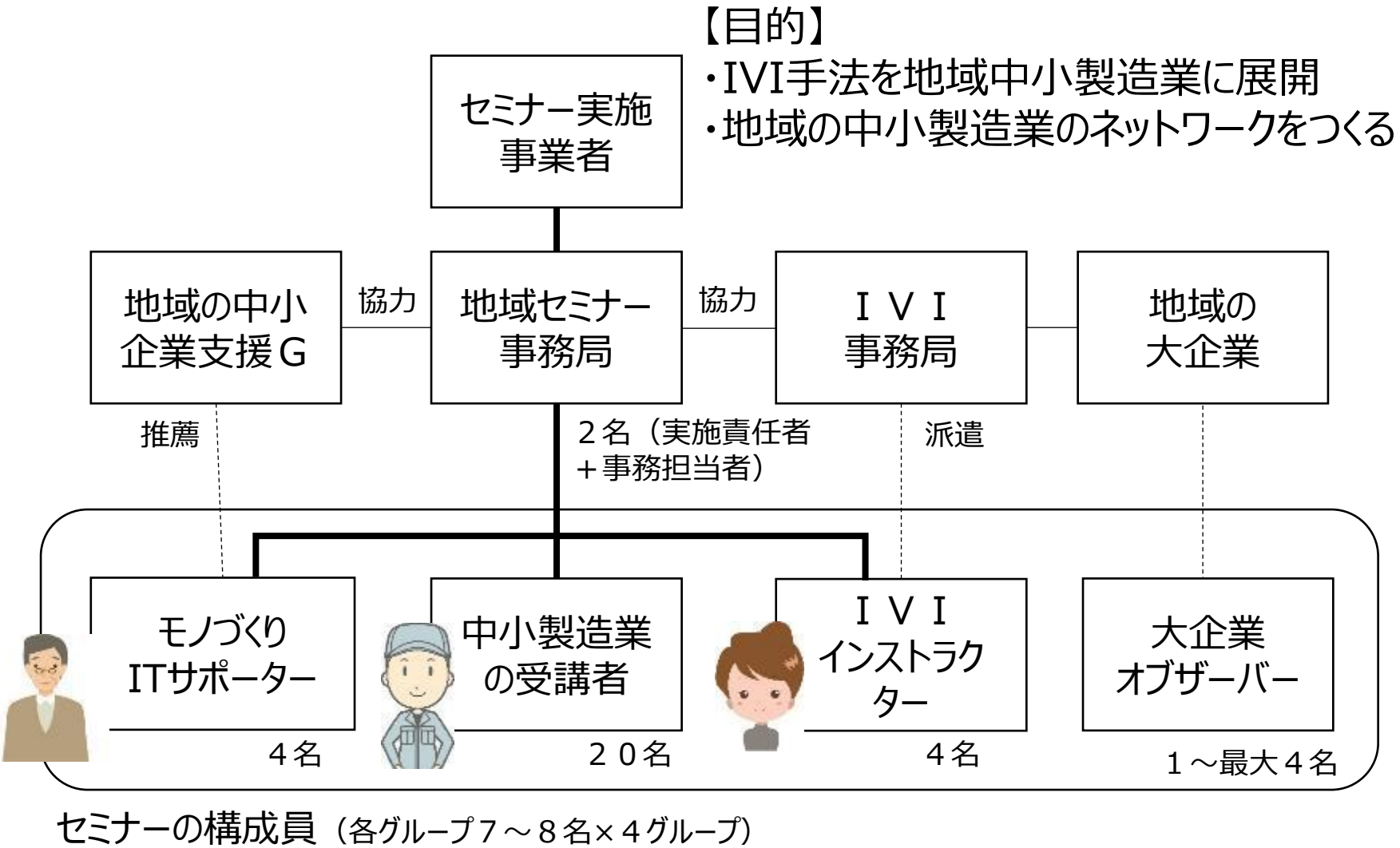
- IVI地域セミナー
- IVI価値創造セミナー
- 地域団体交流会

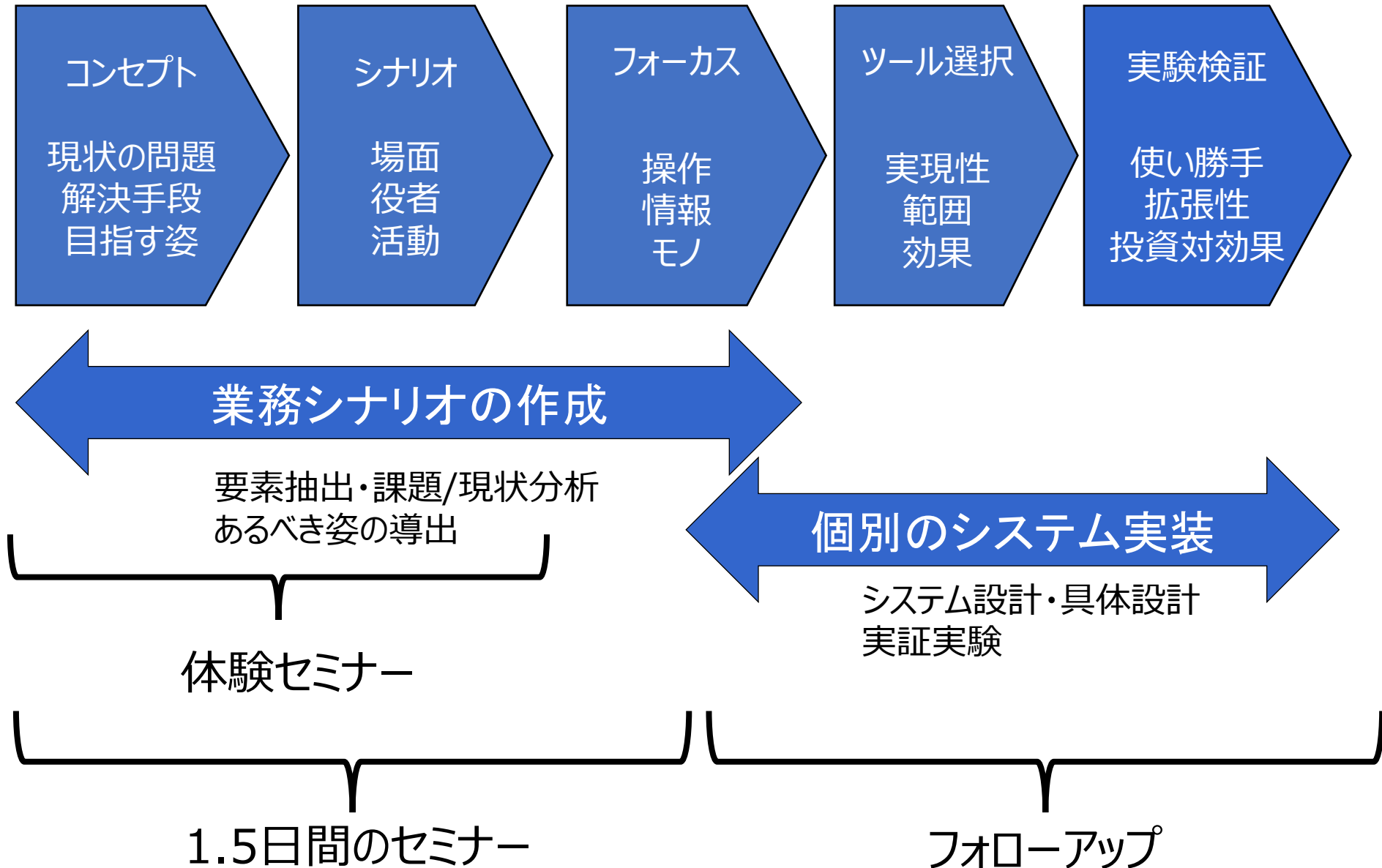
■2023年度製造業ITマイスター



2023年度地域連携活動

IVI地域セミナー
IVI価値創造セミナー





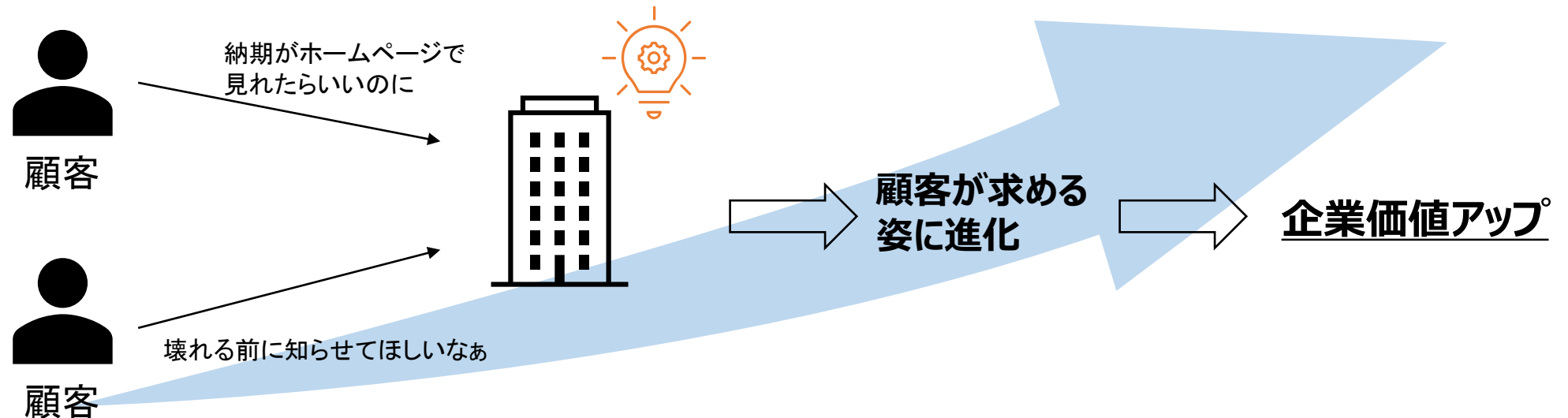
	サービス	日数	形態	内容	特徴
1	体験セミナー	1日間	リアル	困り事、課題整理、As-Is作成、To-Be作成	疑似的な課題に基づき、IVI手法の一連の流れを体験できる
			講師のみ オンライン		
2	地域セミナー	1.5日間	リアル	1日目 困り事・課題整理 As-Is作成 2日目 As-Is作成、To-Be作成	困り事を共感・共有した上で、参加企業のリアルな課題解決方法を模索できる
			講師のみ オンライン		
			全員オンライン		
3	価値創造セミナー	全5回 (3H/回)	リアル	第1回 As-Is作成 第2回 As-Isブラッシュアップ 困り事・課題整理 第3回 To-Be作成 第4回 価値創造 第5回 To-Do 費用対効果検討	通常の地域セミナーに加え、To-Beに少し加えることにより、更なる価値を創造し、費用対効果のアップを目指す

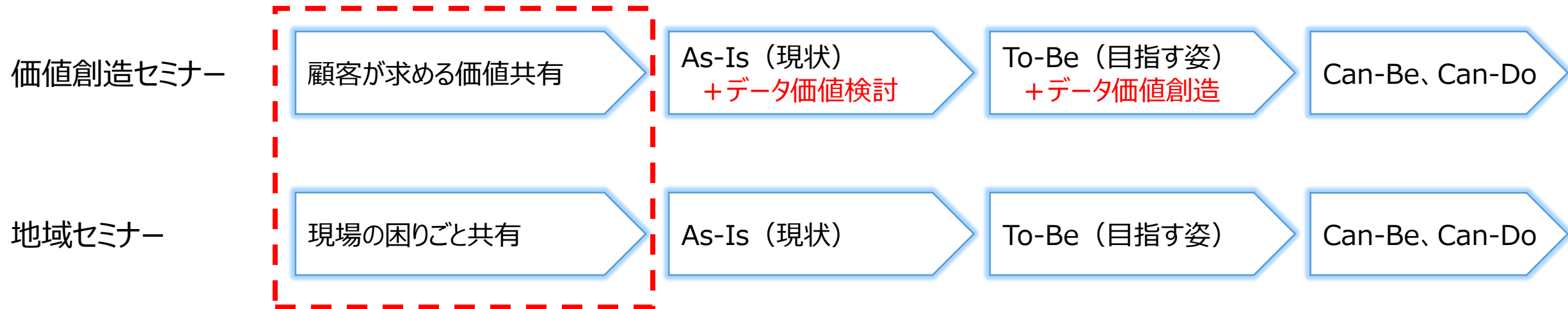
➤ 従来の地域セミナー

現場の困りごとから現状把握（As-Is）、目指す姿・解決手段（To-Be）を考える

➤ 価値創造セミナー

顧客が求める価値から課題を抽出し、現状把握（As-Is）、
目指す姿・解決手段（To-Be）を考える





価値創造セミナーでは、顧客が求める価値に対して「自社が出来ていないこと」をデータ視点で、「データはあるが活用できていないデータ」、「そもそも今ないデータ」を抽出し、価値のあるデータを想像しながら現状把握、そして目指すべき姿を創造します。

最終的には、Can-Be、Can-Doで「何をしていくことでどうなれるのか」を挙げていき、自社で取り組むストーリーをより具体的な形でまとめていきます。

2023年度地域連携活動(常時募集)

	サービス	日数	形態	内容	特徴
1	体験セミナー	1日間	リアル	困り事、課題整理、As-Is作成、To-Be作成	疑似的な課題に基づき、IVI手法の一連の流れを体験できる
			講師のみオンライン		
2	地域セミナー	1.5日間	リアル	1日目 困り事・課題整理 As-Is作成 2日目 As-Is作成、To-Be作成	困り事を共感・共有した上で、参加企業のリアルな課題解決方法を模索できる
			講師のみオンライン		
			全員オンライン		
3	価値創造セミナー	全5回 (3H/回)	リアル	第1回 As-Is作成 第2回 As-Isブラッシュアップ 困り事・課題整理 第3回 To-Be作成 第4回 価値創造 第5回 To-Do 費用対効果検討	通常の地域セミナーに加え、To-Beに少し加えることにより、更なる価値を創造し、費用対効果のアップを目指す



メールアドレス

office@iv-i.org

URL

<https://iv-i.org/>

応募資格

2016～2021年度のいずれかに
IVI セミナーへご参加いただいた
企業

お問い合わせ・お申込み

(一社) インダストリアル・バリュー
チェーン・イニシアティブ事務局

〒102-0073 東京都千代田区
九段北4-3-28-302

2022年12月1日

概要

「IVI地域アワード2022」の実施要領をご案内させていただきます。このアワードは、2016年から2022年に開催してまいりましたIVI地域セミナーの主催団体様にお送りしております。当セミナーをきっかけにして、各社各ワークキングで行った実証実験の中から、優れた取り組みに対し、活用事例を発表いただくものです。この発表を通じ、IT・IoT活用のための現実的で実行可能な手順を示すことを目的としています。

また、応募いただいた中から、優秀事例を表彰させていただくと共に、広く公開させていただき、現場活動の更なる活性化を図りたいと考えております。

スケジュール

書類提出締切日

2023 年 1 月 31 日 (火)

アワード審査 (プレゼン選考)

2023 年 2 月 23 日 (木)

表彰およびIVI春のシンポジウムでのご発表 (予定)

2023 年 3 月 9 日 (木) あるいは 10 日 (金)

2022年度IVI地域アワード結果

テーマ	実施企業	支援団体
【最優秀賞】 「IoTセンサおよび機械学習を用いた装置メンテナンス最適化への取り組み」	アロー産業株式会社	公益財団法人 鳥取県産業振興機構
【優秀賞】 「表面処理加工業（メッキ業）生産管理システム」	株式会社オブジェクトワークス	公益財団法人 やまなし産業支援機構 特定非営利活動法人 ITコーディネータ山梨
【優秀賞】 「IoTによるプレス装置の生産能力（パンチ数）見える化」	株式会社ツガワ	公益財団法人 いわて産業振興センター
【奨励賞】 「装置稼働状態の取得と表示 ～信号灯監視システムの検証～」	株式会社明治製作所	公益財団法人 鳥取県産業振興機構
【奨励賞】 「物件工程表のデジタル化」	株式会社山崎ハウス工業	公益財団法人 さいたま市産業創造財団
【奨励賞】 「NC加工時間の予測」	株式会社ブリケン	公益財団法人 さいたま市産業創造財団



IVI 公開シンポジウム
[2021.03.11]

I o T 導入支援の取り組み

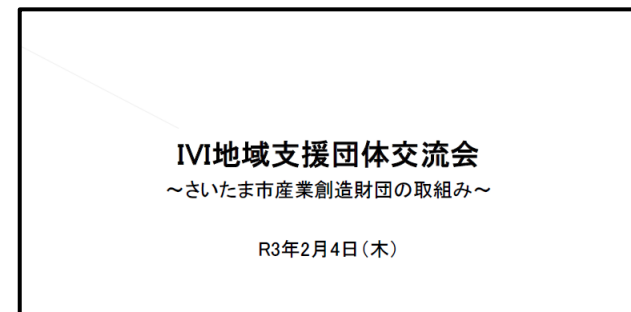
公益財団法人 鳥取県産業振興機構

I o T 導入支援の取り組み

(公財)鳥取県産業振興機構

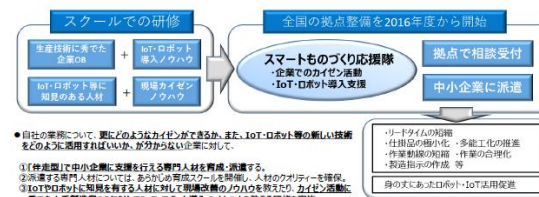


- 取り組みの概要
- I o T 人材育成
- 専門家派遣 (試作実証、実装促進)
- 事例紹介 (県内企業の I o T 導入)



これまでの取り組み

- ▶ 経済産業省の「スマートものづくり応援隊」事業を4年間実施
製造業の生産性向上のため、現場カイゼン、IT、IoT実証を少しずつ進めてきた



- 自社の業務について、更なる効率化を図る。また、IoT・ロボット等の新しい技術
をどのように活用すればいいか、お悩みの企業に対して、
- ①「得意先」で中小企業に支援を行う専門人材を派遣・派遣する。
- ②派遣する専門人材については、あらかじめ関係機関と連携し、人材のクオリティを確保。
- ③IoTやロボット知識を有する人材に対して現場改善のノウハウを教えたり、カイゼン活動に
参画して大手製造業OBに対してIoT・ロボット導入のノウハウを教える研修を実施。



さいたま市産業創造財団



開催予定日

開催日 : 5/25(木)
開催時間: 10:00~12:00

場所 : Microsoft Teams

是非ご参加のほど、
よろしくお願いいたします。

事例の共有、コロナ下での工夫、予算確保、DXについて。。

2023年度製造業ITマイスター

～デジタル改革推進 & 指導育成者 人材教育プログラム～

- ✓ 現場を起点としたボトムアップなカイゼン型のシステム開発を基本とし、それを自社内に段階的に実装していくプロセスを中核となって進めることができる人材。
- ✓ 人と機械が共生しつつ常に進化する生産システムを対象として、デジタル技術とデータを最大限に活用したものづくりによって、企業の競争力を高めることができる人材。
- ✓ ボーダレスなものづくりのビジネス環境の中で、他の企業、他の地域の生産システムとつながるためのオープン＆クローズ戦略を具現化することができる人材。
- ✓ 仕事の流れを価値の流れとしてとらえるとともに、IoTを活用してその一部をデータに置き換えることで可能となる価値創造を、新たなシステムとしてデザインできる人材。

☆ 現場起点で発想し、デジタル技術を駆使して、新たな価値を創造するなど、自社のデジタル改革を推進し、かつ人材育成・指導を行う！！

A. 現場起点で発想できること

※生産現場の仕組みやシステムの基礎を学び、あるべき現場を理解する

- ・生産システム／工程・生産管理システムの基本
- ・生産計画と所要量計算、工程計画と能力管理、プル生産とプッシュ生産
- ・生産計画と実績管理、在庫計画と管理、生産の見える化他

B. デジタルデータの収集と活用・分析ができること

※システム工学の基礎と活用

- ・IoTとは何か？ 第4次産業革命の概要
- ・システム工学の基礎、モデリング技法および問題解決技法、データと知識、ソフトウェア工学基礎他
- ・データ活用の基本手法（データ解析、A I 活用方法とその事例他）
- ・セキュリティ対策他

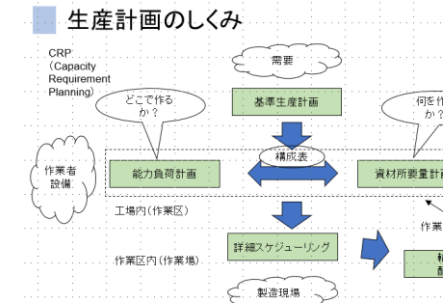
※実習：I Tシステムの提案と構築

- ・IoT等システムの企画～構築の方法と、実際の構築実習
⇒現場のニーズシーズを分析し、企画～提案システム構築を実習します
☆実際の製造現場にて、フィールドワークを行います。

C. 現場を改革推進できること

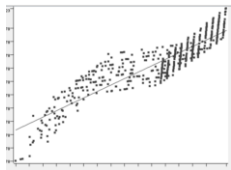
※現場の問題解決の基本と方法

※提案企画～基本設計～試作・提案を体験



例: 生産管理システム講義

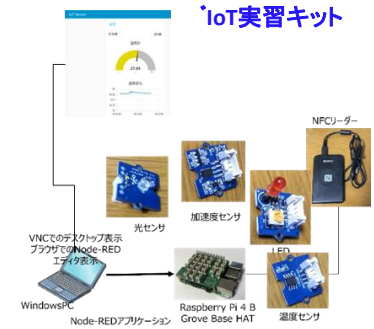
データ解析演習事例



ITシステム構築実習 風景



IoT実習キット



- 開講日程および開催形式：
 - ・23年5月から7月までの、毎週土曜日全9回（内1回は、平日に事例企業様を訪問(FW)) 全てオンライン。(事例企業様訪問は、オンラインorリアルを選択制にする場合があります)
 - ・日程 ①5/20 ②5/27 ③6/3 ④6/10 ⑤6/17 ⑥FW(平日) ⑦6/24 ⑧7/1 ⑨7/8
※①～⑤、⑥～⑧は、各回とも 9:15-17:00を予定しています。
- 準備して頂く事：
 - ・パソコンとWiFi等の環境が必要です。詳細は次ページをご覧ください
 - ・講座で使うRaspberryPi等は、期間中貸与します(返送料は、ご負担ください)
- 対象者：現場の方、改革推進者、経営者等
 - ・5年程度の現場実務経験があることが望ましい
 - ・ITの専門知識は不要です。Excel等、Eメール、WEBブラウザ等を使用されていれば問題ありません
- 定員/受講料： 20名/15万円(税別)
- お申込み：IVI事務局 鎌田 E-Mail: office@iv-i.org 4月20日必着
- お問合せ：IVI MMIT小委員会 鈴木 E-Mail: mmit@iv-i.org
- 注
 - ・申込状況により、中止する場合があります。また、開催スケジュール、内容等は変更する場合があります
 - ・個人情報の取り扱いはIVIの規則に従いますが、オンライン開催にあたり、講師・受講者間で映像等が共有される場合があります
 - また、講師側の今後の運営改善等のために録画する場合がありますので、予めご了承の上受講ください



教育普及委員会の活動に興味のある方は、
是非お声がけください。



ご清聴ありがとうございました。

